



『坂本教育賞』を受賞しました。

県内の優れた教育実践のあった小学校・中学校を表彰する『坂本教育賞』を受賞しました。(主催：高知県財団法人高知県文教協会)これは、日々の教育活動が評価された結果であり、子どもたちの成長を支えるため日々ご尽力されている保護者・地域・関係機関の皆様の取組のお陰だと思っています。心より感謝申し上げます。

受賞の理由は、授業改善への取組や生徒会を中心とした生徒主体の活動等を評価していただきました。これまで、教育関係者等の訪問が多くあり、授業や学校行事等を見ていただきました。その際も、生徒が一生懸命に主体的に取り組む姿を褒めていただくことが多くありました。この賞を学校全体で喜び、今後も更に教育の質を向上させるよう努力を重ねてまいります。学校教育目標である「志を持って未来を創造し、たくましく生きる生徒の育成」の実現のため、常に生徒の未来の姿を想像し、日々の教育活動に取り組んでまいります。

まだまだ不十分なこともあり、お気付きの点もあると思いますが、引き続き保護者・地域・関係機関の皆さんのご理解とご支援をお願いいたします。



旧専門部長の皆さんからです～素敵なおアドバイスをありがとう!～

〇1年間代議委員長を務めました。上岡 咲稀です。

突然ですが皆さんにライバルはいますか?私が代議委員長に立候補した理由の一つはライバルに一つでも勝つためでした。ライバルと言えば何を思い浮かべますか?勉強、スポーツ、趣味など様々な項目があると思います。私のライバルは勉強もスポーツもでき、自分はどちらも苦手なので何一つ勝つことはできませんでした。そんなとき私はライバルに一つでも勝ちたいと思考えた結果、リーダーシップや司会進行をうまくする力は負けてないと思いました。そんな勢いでいつの間にか入っていたのが代議委員長でした。これがきっかけです。



それから私は、瞑想やオール5キャンペーンなどたくさんの取り組みを実行してこの学校を改善できるように頑張りました。私の場合、勢いでやってしまったため不安しかなかったし、代議委員というのは司会進行をするにつれて課題が出てきたり、次々と来る仕事の多さにびっくりしました。

けれど、今思うとクラスをまとめる力や他学年との交流もあり成長できたのでやって後悔はありません!!